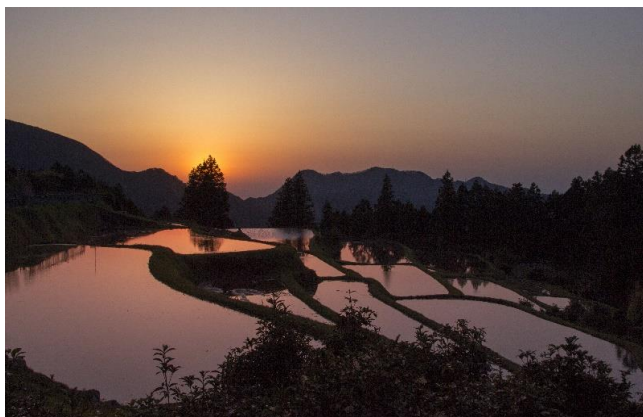


EHIME TOON CITY

とうおん市の 今年の予算

◆◆◆ 平成30年度 ◆◆◆



最優秀作品「棚田の夕照」



優秀作品「浮嶋神社大祭」



優秀作品「一月の東温市」

※写真は平成29年度実施のフォトコンテストにおける最優秀、優秀作品です。

目 次

平成30年度 東温市の当初予算の規模

東温市の当初予算の規模

P. 1

当初予算額の推移

P. 2

収入（歳入）の内訳[一般会計]

支出（歳出）の内訳[一般会計]

P. 3

平成30年度の新規事業

- | | |
|------|--------------------|
| [1] | 地域福祉の推進 |
| [2] | 保育所改修基本計画の見直し |
| [3] | ため池ハザードマップの作成 |
| [4] | 避難所整備の強化 |
| [5] | 学校防災教育実践モデル地域研究 |
| [6] | 新事業・新サービス展開の支援 |
| [7] | ふるさと交流館さくらの湯運営管理 |
| [8] | さくらの湯観光物産センター運営管理 |
| [9] | 雇用促進に向けた支援 |
| [10] | 学校施設長寿命化個別計画の策定 |
| [11] | 森のようちえん推進事業 |
| [12] | 学校・家庭・地域連携推進事業 |
| [13] | 愛・野球博の開催 |
| [14] | 東温アートヴィレッジセンター運営管理 |

P. 4

P. 5

平成30年度の主な事業

I みんなが元気になる健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

- | | |
|-----|---------------|
| [1] | 総合保健福祉センターの建設 |
| [2] | 医師の確保対策 |
| [3] | 健康教育の実施 |
| [4] | 健康診査・がん検診 |
| [5] | 各種予防接種 |

2 地域福祉体制づくりの推進

- | | |
|-----|---------------|
| [6] | 避難行動要支援者の支援 |
| [7] | 社会福祉協議会への活動支援 |

3 高齢者施策の充実

- | | |
|------|----------------|
| [8] | 地区敬老会事業への助成 |
| [9] | 老人クラブ活動への助成 |
| [10] | 緊急通報体制の整備 |
| [11] | 養護老人ホーム等への入所措置 |

P. 7

P. 8

4	障がい者施策の充実	[12] 特別障害者手当の支給 [13] 療養介護医療費の給付 [14] 日常生活用具の支援 [15] 日常生活用具の支援（市単独） [16] 障がい者のタクシー利用助成 [17] 障がい者福祉サービス費の給付 [18] 日中一時支援	P. 8
5	子育て支援の充実	[19] 児童手当の支給 [20] 子ども医療費の助成 [21] 児童扶養手当の支給 [22] 放課後児童指導（学童クラブ）事業 [23] ファミリー・サポート・センターとうおんの運営 [24] 紙おむつ購入券の配付 [25] 子育て支援の充実 [26] 児童福祉施設等人材バンクの活用 [27] 児童館の管理運営 [28] 子ども用品リサイクルの促進 [29] 病児・病後児保育 [30] 延長保育への支援 [31] 保育所施設の改修 [32] 多子世帯の保育料軽減 [33] 幼稚園施設の改修 [34] 婚活の支援 [35] 特定不妊治療費の助成	P. 9
6	社会保障の充実	[36] 生活困窮者の自立相談支援 [37] 生活困窮者の保護 [38] 国民健康保険高額療養費の貸付	P. 10
Ⅱ 安全で快適な社会基盤のまち			
1	安全・安心な都市基盤の整備	[39] 愛大医学部周辺の整備 [40] 道路橋梁の維持補修 [41] 市道の改良 [42] スマートインターチェンジの整備 [43] 生活交通バス路線等運行への助成 [44] 公園の管理 [45] 公園施設の整備 [46] 市営住宅の改修 [47] 空き家再生等の推進	P. 11
2	良好な住環境づくりの推進	[48] 移住地「とうおん」ブランド創生 [49] 移住・就業体験 [50] 移住コーディネイト [51] U・J・Iターン者の支援 [52] 空き家有効活用の支援 [53] とうおん移住定住促進事業	P. 12
3	環境施策の総合的推進	[54] エコ・キッズ等の支援 [55] 地球温暖化対策機器設置の補助	

[56] 美しいまちづくりの推進 [57] 指定ごみ袋の配布 [58] ごみの収集	P. 12
4 上下水道等の整備 [59] 合併処理浄化槽設置への助成	
5 消防体制と防災・減災対策の充実 [60] 防災訓練の実施 [61] 戸別受信機等購入への助成 [62] 救命救急士の養成 [63] ホース格納箱・消火栓新設管理 [64] 消防車輛の整備 [65] 自主防災組織の育成	P. 13
6 防犯・消費生活・交通安全対策の充実 [66] 地区防犯灯設置への助成 [67] 運転免許自主返納サポート [68] 交通安全施設の整備	
Ⅲ 創造性と活力に満ちた元気産業のまち 1 農林業の振興 [69] 人・農地プラン支援 [70] 有害鳥獣捕獲事業 [71] 紅い雫・さくらひめ生産拡大の支援 [72] 中山間地域等直接支払事業 [73] 土地改良事業への助成（市単独） [74] 多面的機能支払交付金事業 [75] 林業先進事例の調査・研究 [76] 林道の改良	P. 14
2 商工業の振興 [77] 中小零細企業の現状把握調査 [78] 中小零細企業の販路拡大支援 [79] 中小零細企業の販路拡大に向けたマッチング [80] 愛大医学部と連携したとうおん健康医療の創生	
3 観光・物産の振興 [81] 観光物産協会への助成 [82] エコツアーリズムの推進 [83] とうおんゆったりサイクリング・ファミフェスの開催 [84] フォトコンテスト作品の活用 [85] とうおん魅力発信事業 [86] 地域資源の活用支援 [87] 雇用創出奨励金の支給	P. 15
Ⅳ 心豊かに学びあう文化創造のまち 1 学校教育の充実 [88] 新入学生へのヘルメット無償配布 [89] 小学校施設大規模改修 [90] 中学校施設大規模改修 [91] 国際理解の推進 [92] 特色ある道德教育の推進 [93] 環境教育の推進 [94] 特色ある学校づくりへの助成 [95] 演劇指導等アウトリーチ	P. 16

[96] 特別支援教育 [97] 学校 I C T の整備 [98] 学校給食センターの運営	P. 16
2 青少年の健全育成 [99] 青少年の補導	
3 生涯学習社会の推進 [100] 各種講座の開催 [101] 大人と子どものふれあい広場	P. 17
4 文化・スポーツの推進 [102] 分館活動事業への助成 [103] 各種スポーツ大会の開催 [104] 市民大運動会の開催 [105] 川内体育センターの改修	
V みんなでつくる協働・自立のまち	
1 人権尊重のまちづくりの推進 [106] 人権対策協議会等への助成	
2 男女共同参画社会の形成 [107] 男女共同参画社会の推進	
3 地域コミュニティの育成 [108] コミュニティ施設整備への助成 [109] コミュニティ施設の耐震改修 [110] 地域おこし協力隊の導入 [111] 中山間地域等の支援	P. 18
4 市民と行政との協働のまちづくりの推進 [112] 広報とうおんの発行 [113] タウンミーティングの開催 [114] 市民提案活動の支援 [115] 多世代交流拠点施設の運営・管理 [116] アートヴィレッジとうおん創生事業 [117] 市民ミュージカルの開催 [118] 地方創生総合サイトの運用・管理	P. 19
5 自立した自治体経営の推進 [119] ふるさと納税の推進 [120] 各種証明のコンビニ交付サービス	
国民健康保険【特別会計】	P. 20
後期高齢者医療【特別会計】	P. 21
介護保険【特別会計】	P. 22
公共下水道・農業集落排水事業【特別会計】	P. 22
水道事業【企業会計】	P. 23

平成30年度 東温市の当初予算の規模

〈 H30.4.1現在の東温市の人口33,546人 〉

一般会計
148億9700万円

前年度と比べると **＋ 3.4%（＋4億9500万円）**

[市民1人あたりに換算すると 44万円]

一般会計では、少子高齢化による社会保障関係費、地域活性化や人口減少対策費、また老朽化が進む公共施設の更新経費など、前年度よりも4.9億円増加し、合併以降2番目に大きい予算額となりました。

一般会計とは？

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスのほとんどの事業の経理を行う会計です。

特別会計
95億 680万円

前年度と比べると **△ 6.3%（△6億4400万円）**

特別会計では、平成29年度末でのふるさと交流館特別会計の廃止や、国民健康保険制度の都道府県化による影響により、特別会計5会計全体では、前年度と比較して6.4億円、率では6.3%下回る予算額となりました。

特別会計とは？

国民健康保険や介護保険、下水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う会計で、平成30年度では5会計あります。

企業会計
15億8370万円

前年度と比べると **△ 6.2%（△1億410万円）**

企業会計では、川内地区統合簡易水道事業の完了により、前年度と比較して1億円の減額となりました。

企業会計とは？

地方公営企業法の適用を受けて、市が経営する水道事業の経理を行う会計です。

全会計総額
259億8750万円

前年度と比べると **△ 1.0%（△ 2億5310万円）**

会計別の前年度との比較は、下の表のとおりです。

会 計 別		平成30年度	平成29年度	比 較	増減率
一 般 会 計		148億9700万円	144億 200万円	＋4億9500万円	＋3.4%
特別 会計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	36億5600万円	44億 650万円	△ 7億5050万円	△ 17.0%
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	4億1240万円	3億9600万円	＋1640万円	＋4.1%
	介 護 保 険 特 別 会 計	39億9590万円	38億6530万円	＋1億3060万円	＋3.4%
	ふ る さ と 交 流 館 特 別 会 計	0万円	1億6650万円	△ 1億6650万円	皆減
	農 業 集 落 排 水 特 別 会 計	2億 400万円	1億7960万円	＋2440万円	＋13.6%
	公 共 下 水 道 特 別 会 計	12億3850万円	11億3690万円	＋1億 160万円	＋8.9%
	計	95億 680万円	101億5080万円	△ 6億4400万円	△ 6.3%
企業 会計	水 道 事 業 会 計	15億8370万円	16億8780万円	△ 1億 410万円	△ 6.2%
	計	15億8370万円	16億8780万円	△ 1億 410万円	△ 6.2%
合 計		259億8750万円	262億4060万円	△ 2億5310万円	△ 1.0%

* 万円単位で四捨五入し調整しているため、合計が合致しない場合があります。

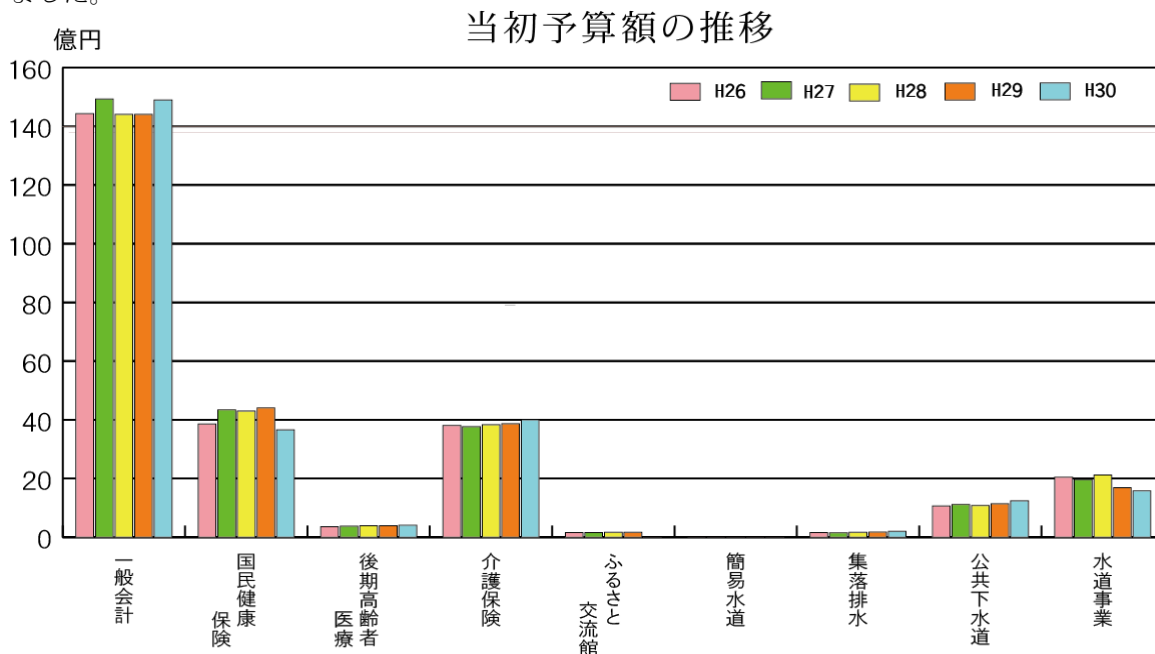
当初予算額の推移

過去5年間分の会計別当初予算額の推移をグラフにまとめました。

一般会計では平成27年度は地域振興基金積立金の造成に伴い、合併以降最大の予算規模となっていました。平成28年度、29年度は減少に転じ、30年度は27年度に次ぐ予算規模となりました。

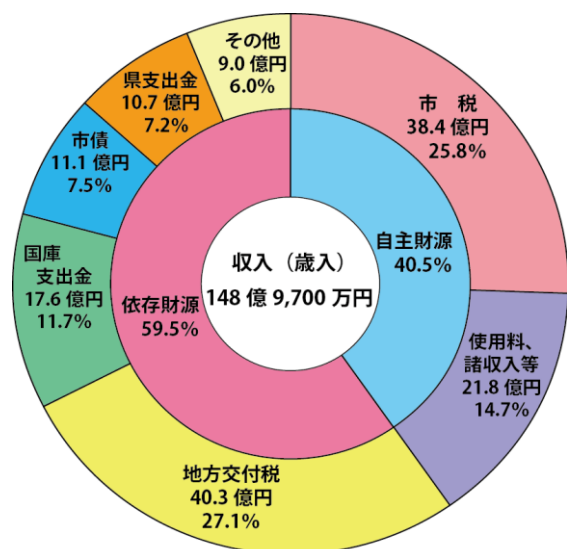
5つの特別会計のうち、後期高齢者医療、介護保険、集落排水、公共下水道は、昨年度と比較すると増加していますが、国民健康保険は減少しています。

水道事業会計では、水道管布設工事の減少などにより前年度と比較し減額となっています。



収入（歳入）の内訳 [一般会計]

平成30年度の一般会計の収入（歳入）の総額は、148億9,700万円です。



市税や使用料など、財源の調達が自主的にできるもの（自主財源）は、全体の40.5%にとどまっており、残りの59.5%が国や県の意思によって定められた額が交付される財源（依存財源）となっています。

収入の内訳を見てみると、地方交付税が40.3億円（27.1%）で収入の中で一番多く、次いで市税が38.4億円（25.8%）、使用料、諸収入等が21.8億円（14.7%）、国庫支出金17.6億円（11.7%）、市債11.1億円（7.5%）、県支出金10.7億円（7.2%）の順となっています。

[地方交付税]

地方交付税は、全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から交付されるものです。

- 平成30年度は、普通交付税を地方財政計画などを踏まえ前年度から0.7億円減額の36.3億円、特別交付税をえひめ国体の終了などにより前年度から0.5億円減額の4億円、合計40.3億円を見込みます。

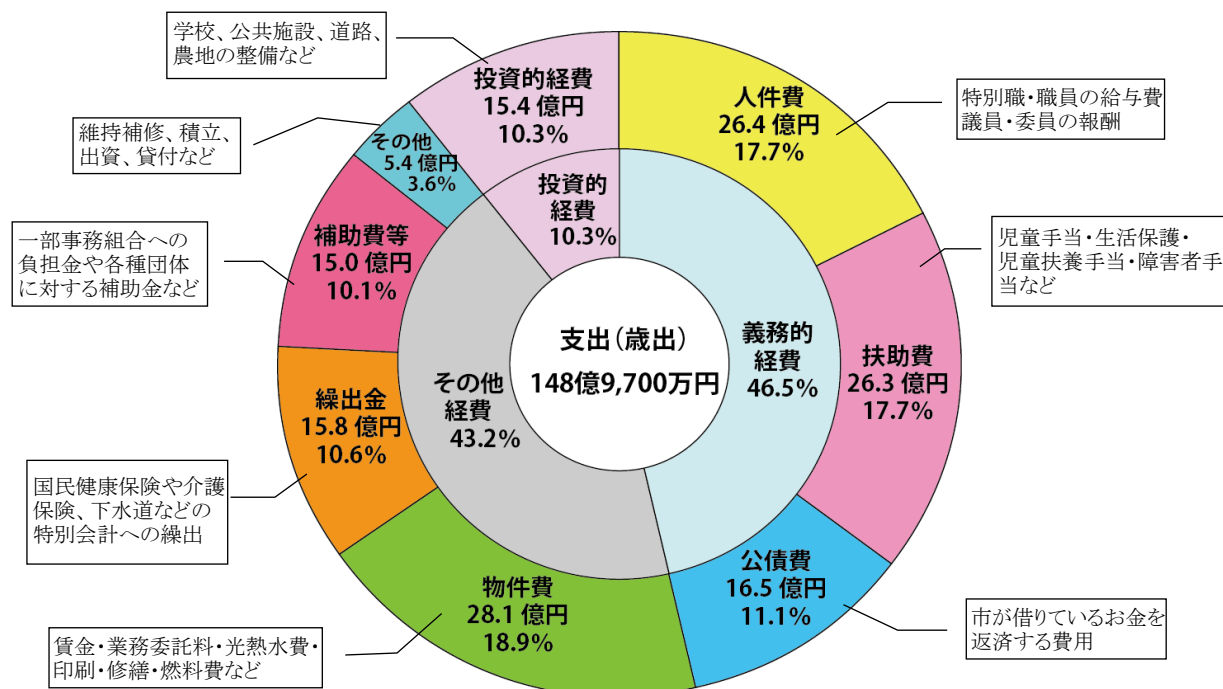
[市 税]

- 個人市民税は、総合課税所得の増額分を見込み前年度比1%増の13.6億円を見込みます。
- 法人市民税は、景気動向等を踏まえ、前年度比4.4%増の3億円を見込みます。
- 固定資産税は、国土調査事業完了による地籍調査の成果反映、新築家屋の増加などにより前年度比3.4%増の18.6億円を見込みます。

支出(歳出)の内訳 [一般会計]

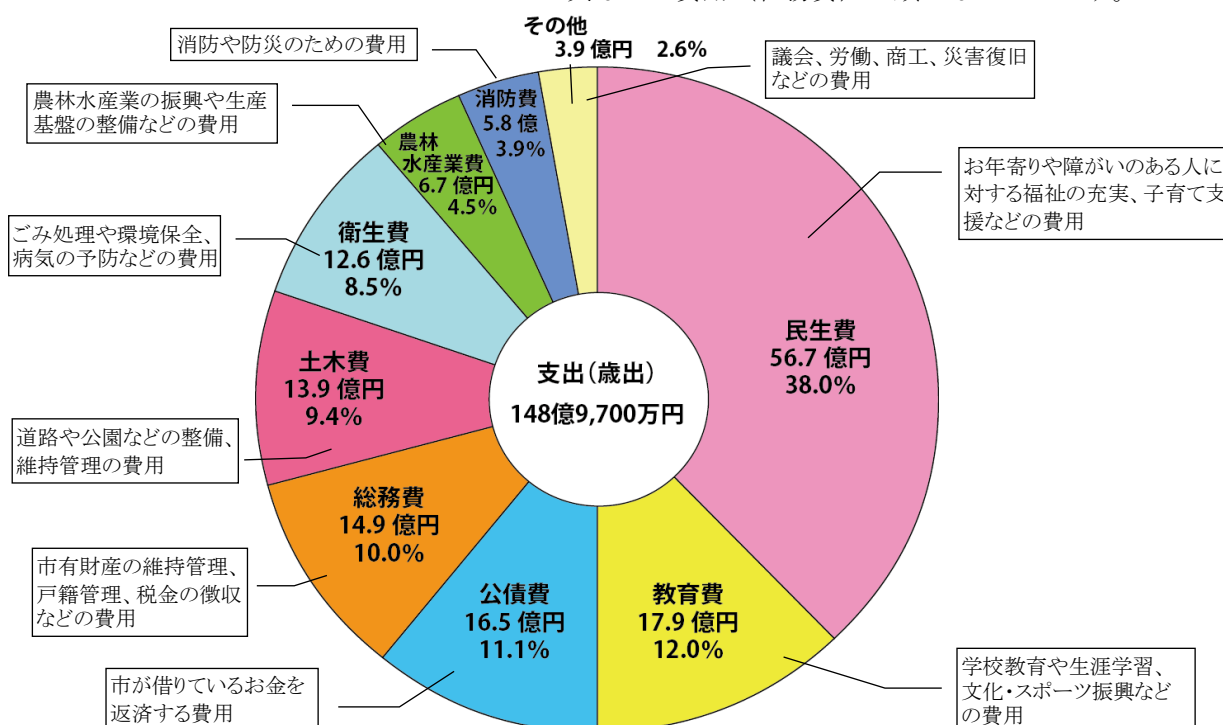
一般会計の支出の内訳を見ると、人件費 26.4億円 (17.7%) と扶助費 (児童手当や生活保護費など) 26.3億円 (17.7%)、公債費 16.5億円 (11.1%) を合わせた義務的経費が全体の

46.5%を占めており、投資的経費 (学校、公共施設、道路、農地などの整備費) が 15.4億円 (10.3%)、その他の経費 (物件費や繰出金など) が 64.3億円 (43.2%) となっています。



目的別に見てみると

お年寄りや障がいのある人に対する福祉の充実、子育て支援などの費用 (民生費) が最も多く、次いで学校教育や文化・スポーツ振興などの費用 (教育費)、市が借りているお金を返済する費用 (公債費)、市有財産の維持管理や税金の徴収、地域コミュニティの振興などの費用 (総務費) の順となっています。



平成30年度の新規事業

[1] 地域福祉の推進

[社会福祉課]

46万円

誰もが住み慣れた地域で、安心した暮らしを続けられるよう、市民、福祉関係の事業者・団体、地域、行政が力を合わせて、地域における生活課題の解決に向けた支援体制を構築します。

[2] 保育所改修基本計画の見直し

[保育幼稚園課]

130万円

老朽化した各保育所施設の建替えに関するスケジュールを作成するための基礎資料として、保育所改修基本計画を見直します。

[3] ため池ハザードマップの作成

[農林振興課]

1,159万円

東温市内のため池99箇所のうち、12箇所について、ハザードマップを作成し、地域で避難経路の確認や防災訓練での活用など防災意識の向上や防災活動の啓蒙を図ります。



[4] 避難所整備の強化

[危機管理課]

1,392万円

近い将来に発生が危惧されている南海トラフ地震などの大規模災害に備え、全ての避難所に投光器や大型炊事器などの資器材について、早急な整備を図ります。



[5] 学校防災教育実践モデル地域研究

[学校教育課]

60万円

次世代を担う児童に対し、発達段階に応じた防災教育を行い、地域や関係機関との連携を促進することで、総合的な学校防災力の強化を図ります。



モデル校：上林小学校

[6] 新事業・新サービス

総合戦略

展開の支援

[産業創出課]

300万円

中小零細企業が、厳しい経営環境を生き抜き、更なる成長ができる支援体制を整えるため、地域資源や地域の特性を活かした新たな商品・製品やサービスに係る取り組みに対し補助を行います。

◇補助率：1/2以内

◇限度額：上限30万円

[7] ふるさと交流館さくらの湯運営管理

[産業創出課]

1,645万円

ふるさと交流館「さくらの湯」の運営管理費で省エネルギー設備サービスや施設・設備の維持修繕及び指定管理者制度導入に伴う経費等です。

◇指定管理者：株式会社 創裕



[8] さくらの湯観光物産センター運営管理

[産業創出課]

900万円

さくらの湯観光物産センターの運営管理費で、施設・設備の維持修繕や備品購入及び指定管理者制度導入に伴う経費です。

◇指定管理者 東温市観光物産協会



[9]雇用促進に向けた支援

〔産業創出課〕

145万円

市内の中小零細企業を掲載した冊子を、愛媛大学社会共創学部と連携のうえ、東温市観光物産協会や東温市商工会の協力を得ながら作成し、大学生等の就職希望者を対象に配布するとともに、愛媛大学で公開シンポジウムを開催し、市内の中小零細企業の雇用を促進します。

◇中小零細企業紹介冊子作成：20,000部

[10]学校施設長寿命化個別計画の策定

〔学校教育課〕

1,387万円

平成25年11月の「インフラ長寿命化基本計画」にて、地方公共団体への平成28年度までの公共施設総合管理計画の策定及び平成32年度までの個別施設計画が求められており、計画策定により、施設の長寿命化及び改修に係る費用の平準化を図ります。

[11]森のようちえん推進事業

〔保育幼稚園課〕

30万円

川上幼稚園において、森林に親しむ活動を通じて園児の豊かな感性を育むとともに、自然環境や命に対する意識の向上を目的とした事業を実施します。

[12]学校・家庭・地域連携推進事業

〔生涯学習課〕

181万円

次代を担う青少年が、自他ともにかけがえない存在であることを認識し、社会の一員であることを自覚しながら、心身ともに健康で、豊かな未来に希望を持った人間へと成長できるよう、社会総がかりで取り組むため、学校・家庭・地域が連携した小学生対象の体験講座【わんぱく広場】【放課後わくわく教室】を大幅拡充して実施します。



[13]愛・野球博の開催

〔生涯学習課〕

総合戦略

50万円

国体後のスポーツ振興に対する機運の高まり、また2年後に迫った東京オリンピックでは野球、ソフトボールが正式種目に決定していることに着目し、野球王国を自負する愛媛県において、オール愛媛の一員として野球を切り口とした事業を通じて、地域振興に取組みます。

◇愛・野球博オープニングフォーラム
平成30年夏 松山市内

◇県内野球大会
平成30年夏～秋 県内



[14]東温アートヴィレッジセンター

運営管理

〔企画政策課〕

996万円

「アートヴィレッジとうおん構想」の核となる拠点施設「東温アートヴィレッジセンター」の運営を行い、文化芸術を通じた交流人口の拡大、関連産業の創出及び人材の育成を図ります。

◇指定管理者
共同事業体「アートヴィレッジとうおん」



平成30年度の主な事業

I みんなが元気になる 健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

[1] 総合保健福祉センターの建設

〔健康推進課〕

443万円

市内各所に分散する保健・福祉・子育て・教育等業務を集約した総合保健福祉センターを新たに建設します。

本年度は、造成工事に着手する予定で造成工事費は補正予算で計上します。

完成予定時期は平成32年3月です。

[2] 医師の確保対策

〔健康推進課〕

243万円

分娩を取り扱う産科医の処遇改善を支援することで産科医等の確保を図るため、分娩取扱件数に応じて支給される分娩手当等に対して補助を行います。



[3] 健康教育の実施

〔健康推進課〕

1,141万円

壮年期からの健康づくり及び生活習慣病の予防、早期発見早期治療を目的として健康相談、健康教室等を開催します。



[4] 健康診査・がん検診

〔健康推進課〕

7,812万円

疾病の早期発見と早期治療及び生活習慣病の発症と重症化を予防するために、集団健診及び個別健診による健康診査、がん検診等を実施します。

今年度より、健康診査とがん検診をセットに受診できるドック健診を開始し、受診環境の充実を図ります。



[5] 各種予防接種

〔健康推進課〕

8,905万円

ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症、水痘、B型肝炎の予防接種について、対象年齢の方に無料で接種を行います。

また、65歳以上の方を対象に、インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症の予防接種費用の助成を行います。



2 地域福祉体制づくりの推進

[6] 避難行動要支援者の支援

〔社会福祉課〕

854万円

災害時に避難等の支援が必要な方を支援するため、市と関係機関の情報共有や、支援人材の育成、福祉避難所指定施設等との共同訓練を行います。

避難行動要支援者名簿を活用し、地域でのネットワークづくりや個別計画の作成を推進します。

[7] 社会福祉協議会への活動支援

〔社会福祉課〕

4,500万円

地域住民が主体となる地域福祉を推進するため地域福祉の担い手である市社会福祉協議会の法人運営事業等に対して支援を行います。

3 高齢者施策の充実

[8] 地区敬老会事業への助成

〔長寿介護課〕

1,620万円

多年にわたって社会に貢献されてきた方々を敬い、長寿をお祝いするとともに、老人福祉の向上を図るため、地区で実施する敬老会事業に対して助成します。

◇75歳以上の高齢者 1人当たり 3,000円

[9] 老人クラブ活動への助成

〔長寿介護課〕

592万円

生きがいと健康づくりなどに取り組む市老人クラブ連合会や各支部に対して助成し、活動を支援します。

[10] 緊急通報体制の整備

〔長寿介護課〕

373万円

緊急時の連絡手段を確保するため、75歳以上のひとり暮らしの高齢者の方々に対して、緊急通報装置を貸与し、安否の確認等を行います。

[11] 養護老人ホーム等への入所措置

〔長寿介護課〕

2,421万円

環境や経済上の理由により自宅で生活することが困難な65歳以上の高齢者に対して、養護老人ホーム等への入所措置及び生活支援を行います。

4 障がい者施策の充実

[12] 特別障害者手当の支給

〔社会福祉課〕

2,010万円

身体や精神に重度の障がいを持ち、日常生活で特別な介護を必要とする障がい者や障がい児の負担の一助として手当を支給します。

- ◇特別障害者手当 1人当たり 26,940円/月
- ◇障害児福祉手当 1人当たり 14,650円/月

[13] 療養介護医療費の給付

〔社会福祉課〕

714万円

筋力が徐々に低下していく筋萎縮性側索硬化症（ALS）や筋ジストロフィーの患者に対して、その治療に必要となる費用の一部を負担します。

[14] 日常生活用具の支援

〔社会福祉課〕

1,114万円

重度の障がい者や障がい児に対して、紙おむつ等、自立した生活を送るために必要な日常生活用具を支給、または貸与します。

[15] 日常生活用具の支援（市単独）

〔社会福祉課〕

124万円

重度の障がい者や障がい児に対して、国が示す支給対象者の範囲を拡大して、紙おむつを支給します。

また、人工内耳装着者に対し、人工内耳体外機や人工内耳用電池等を支給します。



[16] 障がい者のタクシー利用助成

〔社会福祉課〕

260万円

移動交通手段の確保や付き添い介護に伴う負担の軽減、社会参加等を促進するため、在宅の身体障害者、療育・精神の手帳を持っている方を対象に、年間24回を限度に小型タクシーの初乗り料金を助成します。

[17] 障がい者福祉サービス費の給付

〔社会福祉課〕

10億9,293万円

障がいのある方が、自宅での入浴や食事などの手助けをする居宅介護（ホームヘルプ）や、就職を希望する方に対して訓練やアドバイスなどを行う就労移行支援など、必要な支援を受けた際にかかる費用を一部負担します。

[18] 日中一時支援

〔社会福祉課〕

964万円

障害福祉サービス事業所や障害者支援施設などにおいて、障がいのある方に活動の場を提供し一時的に預かることで、障がいのある方の家族が仕事をしたり、休息をとるための支援をします。

5 子育て支援の充実

[19] 児童手当の支給

〔社会福祉課〕

5億858万円

子どもを持つ家庭の生活安定と次代を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、中学校修了までの子どもを養育している方に、児童手当を支給します。

【3歳未満】

月額15,000円

【3歳以上小学校修了前】

第1・2子 月額10,000円

第3子以降 月額15,000円

【中学生】

月額10,000円

【所得制限額以上】

月額 5,000円



[20] 子ども医療費の助成

〔社会福祉課〕

1億3,156万円

子育て支援・少子化対策への取り組みとして、15歳（中学校卒業）までの乳幼児及び児童・生徒の入院・通院費について自己負担額を助成（無料化）します。



【平成29年4月診療分～】

- ◇歯科 小学3年生 → 中学卒業まで
- ◇医科 未就学児 → 中学卒業まで

総合戦略

[21] 児童扶養手当の支給
[社会福祉課] 1億4,973万円

母子家庭や父子家庭など一定の条件を満たす方に対して、生活の安定と自立を促し児童の健やかな成長を願って児童扶養手当を支給します。

(対象児童の年齢：18歳到達後最初の3月末まで)

[22] 放課後児童指導(学童クラブ)事業
[保育幼稚園課] 9,757万円

昼間、仕事などで保護者がいない家庭の児童を預かり、学習や遊びを援助します。

◇平日：放課後～19：00

◇土曜日、長期休業中：8：00～18：00

[23] ファミリー・サポート・センターとうおんの運営
[保育幼稚園課] 447万円

子育てしやすい環境づくりをめざして、子育てを助けてほしい人たちと協力してあげたい人たちとを組織化し、相互援助活動を行います。

主な利用方法は幼稚園、保育施設の保育時間前や終了後の預かりや送迎を有償で行います。

【拡充内容】

利用促進を図るため、協力会員への助成制度を新たに創設し、地域の子育て環境の充実を図ります。

[24] 紙おむつ購入券の配付
[保育幼稚園課] 723万円

子育て世帯への経済的支援を行うため、第2子以降の出生に対して、市内の登録店舗で利用できる紙おむつ購入券『愛顔っ子応援券』を配付します。

【対象者等】

◇平成29年4月1日以降の出生

◇東温市民

◇1人当たり 50,000円



[25] 子育て支援の充実
[保育幼稚園課] 1,485万円

市内幼稚園、保育所、児童館の内容を充実させ子育て支援を拡充します。

【主な拡充内容】

◇保育所の遊具等の環境整備

◇児童館の職員配置を充実



[26] 児童福祉施設等
[保育幼稚園課] 66万円

総合戦略

人材バンクの活用

人材バンクによる外部人材を講師(年齢に応じた遊び、英会話、読み聞かせなど)として活用し、市内の幼稚園、保育所、児童館、放課後児童クラブの内容充実を図ります。

[27] 児童館の管理運営
[保育幼稚園課] 4,614万円

子どもたちに遊びや活動の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童館を運営します。

親子で自由に来館し、内外の遊具などで遊べるほか、各種イベントや子育て相談も行います。

[28] 子ども用品リサイクルの促進
[保育幼稚園課] 15万円

総合戦略

短期間しか使用せず家に眠っている子ども用品(絵本、ベビーカーなど)を交換等する場を提供することで子育てを支援します。

[29] 病児・病後児保育
[保育幼稚園課] 907万円

仕事などの理由で、病気の子ども(乳幼児及び小学校6年生まで)の世話ができない保護者に代わって、専用施設(東温市又は松山市)で一時的に預かります。

[30] 延長保育への支援
[保育幼稚園課] 474万円

保育認定を受けた児童について、通常の利用日及び利用時間帯以外に保育を実施する事業者に対して、必要な支援を行います。

[31] 保育所施設の改修
[保育幼稚園課] 1億3,383万円

老朽化した双葉保育所の大規模改修工事、労働環境改善のための南吉井保育所改修工事及び川内保育園プール改修工事を実施します。

また、昨年度に引続き、各保育所のガラス飛散防止措置を施します。

[32] 多子世帯の保育料軽減
[保育幼稚園課] 569万円

総合戦略

東温市独自の事業として、年齢にかかわらず最年長のものから数えて、第3子以降の就園児童の保育料について月額5,000円を限度に免除します。

また、私立幼稚園の就園奨励費を年額6万円を上限として増額することで多子世帯の経済的負担を軽減します。

[33] 幼稚園施設の改修

[保育幼稚園課]

9,452万円

老朽化した川上幼稚園の大規模改修工事を実施するとともに、東谷・西谷幼稚園において満3歳児の保育環境改善のための工事を実施します。

[34] 婚活の支援

[保育幼稚園課]

総合戦略

106万円

少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対応するため、独身者を対象とした婚活セミナー、婚活イベント等を開催し、意識啓発や出会いの場を創出します。

また、縁結びサポーターを育成するなど支援体制の充実を図ります。



[35] 特定不妊治療費の助成

[健康推進課]

総合戦略

100万円

不妊治療のうち特定不妊治療（体外受精・顕微授精・男性不妊治療等）は、1回の治療費が高額で、経済的負担が大きいと、少子化対策の一環として治療に要する費用の一部を助成します。

【助成費用】

治療に要した費用から、愛媛県の助成金を差し引いた残りの金額で、1年度につき5万円を限度とし、通算6回助成。

6 社会保障の充実

[36] 生活困窮者の自立相談支援

[社会福祉課]

1,508万円

生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方（生活困窮者）が生活保護に陥らないよう、その前の段階で早く自立できるように、専門の支援員が相談に応じ、支援していきます。

[37] 生活困窮者の保護

[社会福祉課]

3億9,536万円

生活困窮者に対して、困窮する程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長、支援します。

[38] 国民健康保険高額療養費の貸付

[市民課]

100万円

国民健康保険に加入されている方が、医療機関への自己負担額が高額なために支払いが困難な場合、後日支給されることとなる高額療養費の90%相当額を限度に貸付を行います。

II 安全で快適な社会基盤のまち

1 安全・安心な都市基盤の整備

[39] 愛大医学部周辺の整備

[都市整備課]

2,829万円

学校、駅、病院、公共施設、商業施設などが集積する愛大医学部周辺の恵まれた市街地条件を活かし、区画整理による魅力ある市街地整備を行うとともに、周辺の道路環境整備を行い、安全安心な歩いて暮らせるまちづくりを行います。

本年度は、土地権利を確定するため平成30年度の換地処分完了を目指し、各種手続きを進めます。



[40] 道路橋梁の維持補修

[建設課]

1億2,824万円

市内全域の市道の舗装補修や植樹帯の剪定、灌水、除草など各種の維持管理を行います。



[41] 市道の改良

[建設課]

1億8,074万円

安全で円滑な通行を確保するため、社会資本整備総合交付金事業の交付金を活用して、市内道路網の整備を進めます。

昨年度に引き続き通学路の安全確保を図るため、市道横河原10号線の道路改良工事を行います。



[42] スマートインターチェンジの整備 総合戦略
 [建設課] 5,040万円

スマートインターチェンジは、ETCを搭載した車両に限定したインターチェンジです。簡易な料金所の設置で済み、従来のインターチェンジに比べて低コストで導入が可能です。

東温市の大型商業施設や救急医療施設、新たに整備する工業団地などへのアクセス性を高めるためスマートインターチェンジの整備を進めます。



[43] 生活交通バス路線等運行への助成
 [都市整備課] 2,399万円

地域住民の貴重な交通手段である路線バスの運行を維持・確保するため、赤字路線の運行経費の補てんを行います。

また、上林線予約制乗合タクシーの本格運行を開始します。



[44] 公園の管理
 [都市整備課] 9,419万円

東温市総合公園や塩ヶ森ふるさと公園など市内40ヶ所の公園の清掃や除草、植栽管理及び遊具・施設等の維持修繕を行い、市民の憩いの場として利用できるように努めます。



[45] 公園施設の整備
 [都市整備課] 3,450万円

市が管理する都市公園の遊戯施設の老朽化が進んでいるため、社会資本整備総合交付金事業を活用し、遊具の更新を行い利用者の安全性を確保します。平成29年度から平成31年度までの3カ年で9公園の遊具を改築します。



[46] 市営住宅の改修
 [都市整備課] 1,865万円

市営住宅の長寿命化とライフサイクルコストの削減を図るため、天神団地3棟分の外壁等の改修工事を実施します。



[47] 空き家再生等の推進
 [都市整備課] 765万円

東温市空家等対策計画に基づき、空家等の所有者に対する確かなアドバイスを行うため、意向調査を実施します。

また、老朽化して倒壊等のおそれのある危険な空家を除却する方に対し、費用の一部を助成します。

◇空家除却予定件数 5件

2 良好な住環境づくりの推進

[48] 移住地「とうおん」ブランド創生 総合戦略
 [企画政策課] 2,000万円

中山間地域等において発足した地域運営組織の法人化を支援し、持続的な経済循環の仕組みを構築します。

また、魅力ある地域資源を効果的にPRするためシティプロモーションを推進し、さらに移住定住促進協議会内「移住サポート部会」が実施する移住希望者に対するきめ細かなサポート体制の構築を支援します。



[49] 移住・就業体験 総合戦略
 [企画政策課] 250万円

地域運営組織等が主体となって行う体験プログラムの実施に係る経費への補助を行い、自立した地域づくりを推進します。



[50] 移住コーディネイト

[企画政策課]

総合戦略

649万円

「移住相談窓口」や「東温市移住・定住支援ポータルサイト」により移住に関する各種相談・情報発信を一元的に行います。

さらに、東京圏で開催される移住フェアに出展し、直接的な呼び込みを図ります。



[51] U J I ターン者の支援

[企画政策課]

総合戦略

100万円

市で実施する新たな移住定住促進施策「アートヴィレッジとうおん構想」を推進するため、テレワーカーをはじめとするクリエイター人材や、高齢化率の高い区域に県外から移住する人へ引越費用等の助成を行い、転入者増加や地域コミュニティの維持活性化を図ります。

[52] 空き家有効活用の支援

[企画政策課]

総合戦略

693万円

空き家バンクによる有効利用が可能な空き家の情報発信や子育て世帯を中心とした移住者の受け入れ支援のために空き家の改修費用等について助成を行います。



[53] とうおん移住定住促進事業

[都市整備課]

総合戦略

1,500万円

東温市への移住定住を促進するため、志津川土地区画整理事業地内の保留地等に住宅を建築し、新たに居住を開始する方を対象として、補助金を交付します。



3 環境施策の総合的推進

[54] エコ・キッズ等の支援

[環境保全課]

180万円

深刻化する地球温暖化を背景に環境意識の高い子どもを育成する取り組みとして、就園前の幼児と保護者を対象にした自然観察会「とことこクラブ」の開催や、保育所・幼稚園と連携した幼児期から始める環境教育（木育・食育等）を実施します。

また、企業・大学等から環境分野の専門家を招き、小学校5年生を対象とした「とうおん子ども科学&環境会議」を実施します。

[55] 地球温暖化対策機器設置の補助

[環境保全課]

705万円

地球温暖化対策と防災機能強化のために、家庭用の太陽熱高度利用システム、リチウムイオン蓄電池、燃料電池、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスを設置する市民に対して補助を行います。

[56] 美しいまちづくりの推進

[環境保全課]

53万円

市民ボランティアによる「美しいまちづくりサポーター支援事業」や市職員ボランティアによる「河川美化事業」により美しいまちづくりを目指します。

また、「植物による温暖化対策プロジェクト」として、家庭等において、ゴーヤやアサガオなどの植え付けによる「緑のカーテン」の普及を推進します。

[57] 指定ごみ袋の配布

[環境保全課]

921万円

ごみの減量化と分別の徹底のため「指定ごみ袋制度」を導入しており、住民票のある世帯を対象に指定ごみ袋を無償配布します。

◇3人世帯まで

ごみ袋〔小〕

年間 100枚を上限

◇4人以上世帯

ごみ袋〔大〕

年間 100枚を上限

【希望小売価格】

〔小〕31円 〔大〕52円

（1袋は10枚入り）



[58] ごみの収集

[環境保全課]

2億2,049万円

家庭から排出される一般廃棄物（燃やすごみ・資源ごみ・粗大ごみ）を分別収集し、関係法令に定められた一般廃棄物処理基準を遵守した上で運搬し、ごみの性状により、焼却・リサイクル・埋立処理を適正に行います。

【平成30年度数値目標】

◇1人1日当たりの家庭ごみ排出量：567g

◇リサイクル率：18%

* 東温市一般廃棄物処理基本計画による

4 上下水道等の整備

[59] 合併処理浄化槽設置への助成

[環境保全課]

806万円

下水道が整備されていない家庭からの雑排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する方に対して助成を行います。

◇ 5人槽 332,000円

◇ 7人槽 414,000円

◇ 10人槽 548,000円

5 消防体制と防災・減災対策の充実

[60] 防災訓練の実施

〔危機管理課〕

152万円

市の防災力を向上させ、災害時の人的・物的被害の軽減を図ることを目的として、各種訓練を実施します。



[61] 戸別受信機等購入への助成

〔危機管理課〕

678万円

デジタル化した防災行政無線による屋外放送の機能を補うため、各家庭への戸別受信機導入を推進します。

デジタル戸別受信機を購入し、設置した世帯に対して補助金を交付するほか、電波状況が悪いためやむを得ずアンテナを購入し、設置した場合も同様に補助金を交付します。



[62] 救命救急士の養成

〔消防本部（警防課）〕

248万円

高度な救急処置が必要な患者のために、救急救命士養成計画に基づき、救急救命士を養成し、救急体制の充実化を図ります。



[63] ホース格納箱・消火栓新設管理

〔消防本部（警防課）〕

1,147万円

火災発生時の初期消火体制強化を図るため、市内に設置してあるホース格納箱の更新及び新設を行います。また、火災発生時の水利施設を確保するため、市内910基の消火栓の維持管理及び新規設置を行います。



[64] 消防車両の整備

〔消防本部（警防課）〕

456万円

災害発生時に消防団員が使用する小型動力ポンプ積載車の更新を行います。



[65] 自主防災組織の育成

〔危機管理課〕

260万円

地域の方々が自助・共助を基本に自発的に防災活動を行う「自主防災組織」の組織力の向上と地域防災力の向上を図るため、組織が行う地域防災活動や防災備蓄品、防災資器材の購入に係る経費の一部を助成します。

また、地域の防災力向上のため、防災士の資格取得に必要な経費を助成します。



6 防犯・消費生活

・交通安全対策の充実

[66] 地区防犯灯設置への助成

〔危機管理課〕

537万円

防犯対策として防犯灯の新規設置または蛍光灯からLEDへの更新等を行う地区に対し、その工事にかかる費用の一部を助成します。



[67] 運転免許自主返納サポート

〔危機管理課〕

109万円

高齢者の交通事故の減少を図ることを目的に、運転に不安を持つ高齢者の運転免許証の自主返納を促すため、65歳以上の運転免許返納者に対して、乗車券等を交付します。

[68] 交通安全施設の整備

〔建設課〕

1,278万円

カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備を計画的に進め、市民が安全・安心に暮らせる生活環境の整備を行います。



Ⅲ 創造性と活力に満ちた 元気産業のまち

1 農林業の振興

[69] 人・農地プラン支援

〔農林振興課〕

1,495万円

農地の集積や農地の担い手確保のため、地域毎に農業の中長期的な設計図となる「人・農地プラン」を作成します。

また、同プランに基づき実施される、農地中間管理機構を経由した農地の貸借に対する協力金や新規就農者の経営支援に要する資金を交付し、地域農業の体質強化を図ります。

[70] 有害鳥獣捕獲事業

〔農林振興課〕

1,477万円

農作物等に被害をもたらす猿・猪・鹿・ハクビシン・タヌキ・キツネ・カラス・カワウなどの有害鳥獣から耕作地、山林等を守るため、侵入を防止する柵等の設置費用や有害鳥獣の捕獲に対して助成を行います。

また、有害鳥獣の捕獲に必要となる狩猟免許の新規取得者に対し、取得費用の一部を支援します。

[71] 紅い雫・さくらひめ生産拡大の支援

〔農林振興課〕

427万円

愛媛県の振興作物である紅い雫とさくらひめの生産拡大を目的に、JAや生産集団等を対象として、優良種苗の導入や品質向上のための資材や機械の導入に対して財政的な支援をします。

[72] 中山間地域等直接支払事業

〔農林振興課〕

8,939万円

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地を維持・管理していくための取り決めに基づいて農業生産活動等を行う集落に対し、国・県と共同で支援します。

[73] 土地改良事業への助成（市単独）

〔農林振興課〕

1,300万円

各土地改良区や自治区が行う農道改良や農道舗装、水路改修などの土地改良事業に対して助成します。



[74] 多面的機能支払交付金事業

〔農林振興課〕

5,467万円

地域住民等が一体となって、農地・農業用水等の資源の保全管理や、水路・農道等の補修・更新などを行う活動を国・県と共同で支援します。

[75] 林業先進事例の調査・研究

〔農林振興課〕

総合戦略

61万円

森林の経営や施業を自らが行う、低投資、低コストの自伐型林業の推進のため、講演会及び講習会を行います。



[76] 林道の改良

〔農林振興課〕

2,155万円

市管理林道（N=8路線 L=24.2km）の道路幅が狭い箇所の拡幅・カーブ改修を行い、車等の通行の安全確保や林業作業の効率化を確保します。

2 商工業の振興

[77] 中小零細企業の

現状把握調査

総合戦略

〔産業創出課〕

83万円

平成28年度に実施した中小零細企業現状把握調査に係る資料版の作成や、来年度に計画している中間調査（抽出調査）に向けて立教大学と協議を行います。

[78] 中小零細企業の

販路拡大支援

総合戦略

〔産業創出課〕

300万円

自社製品及び技術等の販路拡大を目的に、県外の見本市等に独自出店する市内の中小零細企業に対して、出展料、借上料、運搬費及び旅費の補助を行います。



[79] 中小零細企業の販路

拡大に向けたマッチング

総合戦略

〔産業創出課〕

36万円

百貨店、スーパー等の大手流通業のバイヤーが買い手企業としてブースを構え、中予3市3町の事業所が自社製品等売り込みます。



**[80] 愛大医学部と連携した
とうおん健康医療の創生** 総合戦略
〔産業創出課〕 **600万円**

愛媛大学医学部を中心とした愛媛大学と市内中小零細企業が連携して「ものづくり産業の創生」と「ヘルスケア産業の創生」を目指します。

3 観光・物産の振興

[81] 観光物産協会への助成
〔産業創出課〕 **790万円**

市の観光の活性化やPRを推進するため、市観光物産協会が実施している観光資源の調査・整備や観光地の美化活動、観光パンフレットや観光案内看板の作成などに対して助成します。

[82] エコツーリズムの推進 総合戦略
〔産業創出課〕 **130万円**

市内の観光資源を活用し、観光客の誘客を図るため、貸切バスを利用して市内の観光施設等の観覧を目的とした企画旅行を主催する旅行者者に対して助成金を交付します。

◇日帰りツアー
貸切バス1台当たり 20,000円

◇宿泊ツアー
貸切バス1台当たり 40,000円

**[83] とうおんゆったり
サイクリング・ファミフェスの開催** 総合戦略
〔産業創出課〕 **317万円**

県が提唱する「自転車新文化」を推進し、本市の魅力をPRすることを目的として、市内事業所や交流施設と連携したサイクリングイベントを開催します。

また、サイクリングの発着地点となる会場では、市内の魅力ある産業を紹介する「見本市」なども実施し、サイクリング参加者以外の方でも楽しめるファミリーフェスティバルを開催します。

◇開催場所（発着点）
さくらの湯観光物産センター

◇開催日
平成30年11月10日（土）
11日（日）



[84] フォトコンテスト作品の活用
〔産業創出課〕 **76万円**

平成29年度に実施したフォトコンテストの作品を活用し、展示会の開催や観光ポスターの製作等を行うことで、作品を観た方が本市に足を運ぶきっかけづくりを行います。

◇H29フォトコンテスト実績
応募作品数 151点
受賞作品数 33点

[85] とうおん魅力発信事業
〔産業創出課〕 **415万円**

市イメージキャラクター「いのとん」等を活用して、市内外への積極的な観光PRや物販等を展開することにより広く市の魅力発信を行います。

[86] 地域資源の活用支援 総合戦略
〔産業創出課〕 **20万円**

東温市商工会に補助を行い、商工会ブランド推奨品の認定から販路開拓まで実施するとともに、東温市の観光資源を活用した商品の周知拡大を実施します。

東温市商工会ブランド推奨品
東温市商工会が「太鼓判」を押す、イチオシ商品たちです！



[87] 雇用創出奨励金の支給 総合戦略
〔産業創出課〕 **90万円**

市内の雇用を促進し地域産業の活性化を図るために、市内へ新たに工場を立地する場合で、市内在住者を新たに正規労働者として雇用の上、12ヶ月を超えて継続雇用している企業に対して補助を行います。

◇補助金：300千円/人（12ヶ月分）



IV 心豊かに学びあう 文化創造のまち

1 学校教育の充実

[88] 新入学生へのヘルメット無償配布 [学校教育課] 110万円

入学記念品として、中学校新入生に自転車用ヘルメットを贈呈し自転車事故に対する安全対策を図るとともに安心・安全なまちづくりを目指します。



[89] 小学校施設大規模改修 [学校教育課] 2億8,129万円

老朽化が著しい川上小学校屋外プールの施設更新のため、改築工事を行います。

[90] 中学校施設大規模改修 [学校教育課] 7,970万円

老朽化が著しい重信中学校のプールの改修のため、大規模改修工事を行います。

[91] 国際理解の推進 総合戦略 [学校教育課] 83万円

学校の授業とは違った環境で外国人講師と触れ合うことにより、お互いの文化の違いや共通点を発見し、外国への興味やコミュニケーション能力を育成します。



[92] 特色ある道徳教育の推進 [学校教育課] 60万円

ともに学び合う道徳の時間の充実や地域の自然や文化を活かした豊かな体験活動を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を身に付けた児童を育成します。

[93] 環境教育の推進 [学校教育課] 30万円

生徒に海や山、川など先祖から引き継がれてきた優れた環境を守り育てようとする態度を身に付けさせるとともに、産業廃棄物に関する体験的な学習を通して、産業廃棄物の排出や減量化、資源の循環的な利用について理解を深めます。

[94] 特色ある学校 総合戦略 づくりへの助成 [学校教育課] 142万円

市内小中学校において、地域の特性を生かした体験型のふるさと教育を行うことにより、教科書だけでは学べない児童生徒の豊かな感性を育て、社会的な人間性を育みます。



[95] 演劇指導等アウトリーチ 総合戦略 [学校教育課] 40万円

坊っちゃん劇場と市内小中学校が交流し、自己表現力の育成や効果的な情操教育を推進します。



[96] 特別支援教育 [学校教育課][保育幼稚園課] 7,331万円

幼稚園・小中学校に生活支援員を配置し、配慮が必要な子どもの相談活動や教育介助など学校生活の支援を行います。

[97] 学校ICTの整備 [学校教育課] 1,473万円

情報通信技術（ICT）を活用し、校務の情報化を推進することにより、教職員の校務の効率化、負担軽減を図ります。

[98] 学校給食センターの運営 [給食センター] 1億1,724万円

安全・安心な給食づくりを実施するため、使用頻度の高い食缶等の備品の買い替えや施設・設備の改修などを実施し、適切な運営管理に努めます。

地場産給食・食育推進事業では、東温市産農産物の旬産旬消・地産地消による給食利用を推進し、地場産物利用率も愛媛県内1位です。



2 青少年の健全育成

[99] 青少年の補導

〔学校教育課〕

683万円

健全な青少年を育成するため、補導センターに2名の職員を常時配置し、補導委員（64名）と補導活動を行うとともに相談活動にも取り組みます。

3 生涯学習社会の推進

[100] 各種講座の開催

〔生涯学習課〕

64万円

市内在住の方を対象に、日々変化する現代社会に対応するための知識や技術を習得できるよう「東温カレッジ」「地区婦人学級」「健康講座」を開設し、学習の機会を提供します。



[101] 大人と子どものふれあい広場

〔生涯学習課〕

16万円

子どもとその保護者がともに体験・活動することで、家族の絆を強くしたり、再度何かに挑戦したりするきっかけづくりとなることを目的とした講座を年間8回開催します。



4 文化・スポーツの推進

[102] 分館活動事業への助成

〔生涯学習課〕

356万円

市内にある37分館の活動を基盤に地域の教育力の向上を図るため、各分館が取り組む「分館ネットワーク事業」「異世代・家族間交流活動事業」「人の輪づくり・人材育成活動事業」「地域課題活動事業」「歴史伝承活動事業」に対して助成します。

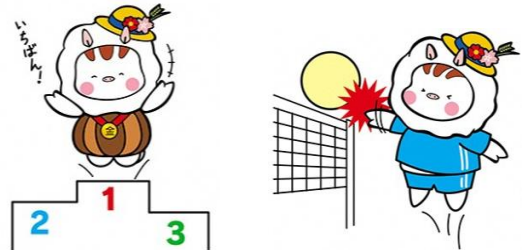
[103] 各種スポーツ大会の開催

〔生涯学習課〕

237万円

各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通じて市民の交流や健康増進を図ります。

分館対抗で行われるバレーボール大会やソフトボール大会、世代間交流を図る三世代交流クロッケー大会、小学生を対象としたこどもスポーツ大会、更に、健康マラソン大会やボート教室を開催します。



[104] 市民大運動会の開催

〔生涯学習課〕

338万円

すべての市民の皆さんを対象とし、健康増進と市民相互の親睦・交流を深めるため、第10回市民大運動会を開催します。

子どもから高齢者の方まで、幅広く参加できるような種目を設け、多くの市民の方々が気軽に参加できる市民運動会を目指します。

◇開催予定日

平成30年10月21日（日）

◇開催場所

東温市総合公園

多目的グラウンド



[105] 川内体育センターの改修

〔生涯学習課〕

1億2,564万円

川内体育センターは、平成22年度に耐震補強改修工事を実施したものの、特に改修を行っていなかったことから、今後の施設利用者への配慮のため大規模改修工事を実施します。



V みんなでつくる 協働・自立のまち

1 人権尊重のまちづくりの推進

[106] 人権対策協議会等への助成

[社会福祉課][生涯学習課]

864万円

人権尊重のまちづくりを進めるため、市人権対策協議会を通じて、差別のない人権社会の構築を図る活動に対して助成します。

また、基本的人権擁護の立場から人権教育の正しいあり方を研究し、その推進を図っている市人権教育協議会に対して助成します。

2 男女共同参画社会の形成

[107] 男女共同参画社会の推進

[総務課]

39万円

性別にとらわれることなく、個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、講演会や研修会を開催するなど啓発を図ります。



3 地域コミュニティの育成

[108] コミュニティ施設整備への助成

[総務課]

1,018万円

地域の発展や地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となっている集会所の整備や、地区が管理する公園等の遊具及び放送設備の新設・修繕に要する経費等について助成します。

[109] コミュニティ施設の耐震改修

[総務課]

1億1,179万円

地域の均衡ある発展と住民の生活福祉の維持向上を図るため、コミュニティ施設の耐震改修事業を実施します。

[110] 地域おこし協力隊の導入

[企画政策課]

4,419万円

都市部の住民を、まちづくりの新たな担い手として受け入れる「地域おこし協力隊」を誘致・委嘱します。地域おこし協力隊は、地域ブランドの開発等地域おこしの支援や、市の新たなまちづくり構想「アートヴィレッジとうおん構想」推進活動を行いながら、任期後の地域への定着・定住を目指します。



[111] 中山間地域等の支援

[企画政策課]

総合戦略

829万円

中山間地域等において、地域課題の解決や地域活性化に向けて頑張る地域住民の自主的、主体的な地域づくり活動に要する経費を助成します。



4 市民と行政との協働の

まちづくりの推進

[112] 広報とうおんの発行

[総務課]

949万円

市役所からのお知らせなど様々な情報を市民の方にわかりやすく伝えるため、「広報とうおん」を発行（毎月1回）しています。



[113] タウンミーティングの開催

[企画政策課]

133万円

市民一人ひとりの声を大切にするまちづくりを推進するため、市長が各地域に出向く「行政区別タウンミーティング」や子ども・若者・女性・高齢者などを対象にした「世代別タウンミーティング」を開催します。

市長や職員が市民の方々との意見交換を通じてそれぞれの地域や世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。



[114] 市民提案活動の支援

[企画政策課]

総合戦略

212万円

市内を活動範囲とする市民団体等が企画提案するまちづくり活動に対して、活動に必要な経費の一部を助成することにより、市民と連携したまちづくりの強化を図ります。



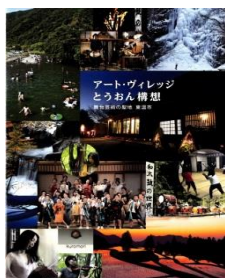
[115] 多世代交流拠点施設の **総合戦略**
運営・管理
 [企画政策課] **390万円**

多世代交流拠点施設「横河原ぷらっとHOME」の利用を促進し、将来的な地域の賑わい再生・交流人口の拡大につなげていくため、施設の適切な維持管理を行うとともに、市民が主体となって幅広い活動が展開されるよう、効率的な運営を図ります。



[116] アートヴィレッジ とうおん **総合戦略**
創生事業
 [企画政策課] **4,000万円**

東温市が舞台芸術を核として独自の魅力を創出し、全国からアーティストの訪れる文化創造都市として発展していくことで交流人口の拡大による経済や雇用の拡大を目指す「アートヴィレッジとうおん構想」を推進します。



[117] 市民ミュージカルの開催 **総合戦略**
 [企画政策課] **646万円**

平成29年度に上演した市民ミュージカル「城ノブ」は、市内外を問わず大きな反響をいただきました。

平成30年度は出演者を子どもに絞ったキッズミュージカルを新たに制作し、文化・芸術による人材育成及び子どもたちの地域への愛着心を育てます。



[118] 地方創生総合サイトの **総合戦略**
運用・管理
 [企画政策課] **117万円**

地域活性化に寄与するインターネット総合サイトとして、特産品・企業紹介、子育て情報発信、農林業応援、応援市民登録、人材バンク登録ページを管理・運用します。



5 自立した自治体経営の推進

[119] ふるさと納税の推進
 [総務課] **617万円**

東温市にふるさと納税をしていただいた方に対して、市をPRするため、東温市の特産品などを送付しています。

【平成29年度
ふるさと納税額】

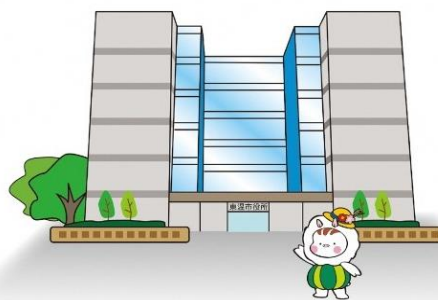
◇812万円（374件）



[120] 各種証明のコンビニ交付サービス
 [市民課] **687万円**

マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで住民票や戸籍・税証明等を取得することができる「各種証明書のコンビニ交付サービス」を開始しました。

市民の皆様の利便性の向上、マイナンバーカード普及促進に努めます。



〔市民課〕

健康でいきいきとした生活を送ることは、みんなの願いです。しかし病気やケガは、突然におそってくることが多いものです。

そのような時、誰でも安心して医療機関で医療が受けられるよう、お互いに助け合う制度が国民健康保険です。

国民健康保険の財源には、県からの補助金や、加入者に納めていただく国民健康保険税が当てられています。

平成30年度から、県と市町が一体となって国保を運営することになり、事務の効率化や標準化等の推進と、制度の安定化を目指します。

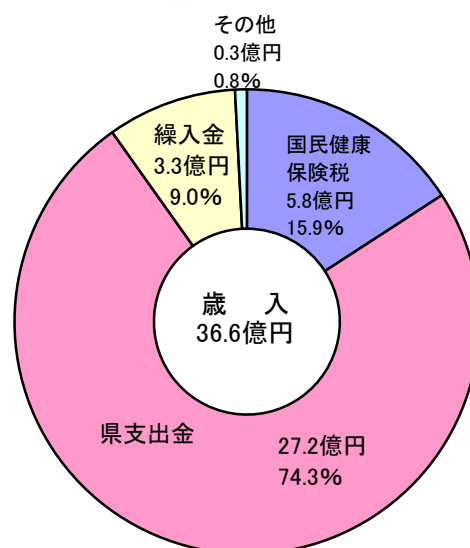


〈主な財源〉

◇国民健康保険税	5億7,850万円
◇県支出金	27億2,098万円
◇一般会計繰入金	3億2,731万円

〈主な支出の内容〉

◇医療費の保険者負担	23億4,185万円
病院で診療を受けたとき、医療費の約7割を負担します。 (医療費の自己負担分を除いた額を負担)	
◇高額療養費を支給	3億4,597万円
医療費の自己負担額が一定額を超えたとき、その超えた額を支給します。	
◇出産育児一時金を支給	1,303万円
子どもが生まれたときは、出産育児一時金として42万円を支給します。	
◇葬祭費を支給	210万円
加入者が亡くなったときは、葬祭を行った人に3万円を支給します。	
◇国保事業納付金	8億1,400万円
国民健康保険事業を運営するために、愛媛県内の市町が県へ納付金を支払います。	
◇保健事業の実施	3,436万円
生活習慣病を予防するための特定健診・特定保健指導や、その他病気を予防する事業を行います。	



〈東温市国民健康保険税〉

区 分		平成30年度
医療費分	①所得割	8.9%
	②均等割 1人 (年間)	24,400円
	③平等割 1世帯 (年間)	17,600円
	課税限度額 1世帯 (年間)	58万円
後期高齢者 支援金等分	①所得割	3.3%
	②均等割 1人 (年間)	8,900円
	③平等割 1世帯 (年間)	6,400円
	課税限度額 1世帯 (年間)	19万円
介護 納付金分 ※40～64歳	①所得割	3.0%
	②均等割 1人 (年間)	8,800円
	③平等割 1世帯 (年間)	4,500円
	課税限度額 1世帯 (年間)	16万円

後期高齢者医療【特別会計】

4億1,240万円

〔市民課〕

75歳以上（一定の障害があると認められたときは65歳以上）の方の医療制度です。

高齢者と現役世代の負担を明確にし、社会全体で高齢者の医療費を支え合うために創設された制度であり、「愛媛県後期高齢者医療広域連合」が保険者となって運営しています。

市では、各種申請書・届出書の受付や保険証の送付、広域連合が決定した保険料の徴収や納付相談などを行っています。

〈主な支出の内容〉

◇後期高齢者医療 広域連合納付金	4億132万円
---------------------	---------

〈後期高齢者医療保険料〉（平成30年度一人当たり年額）

保 険 料 (10円未満切捨) 限度額62万円	=	均等割額 46,374円	+	所得割額 〔基礎控除後の総所得金額〕 ×所得割率8.78%
-------------------------------	---	-----------------	---	-------------------------------------

〈均等割額の軽減〉

世帯の総所得金額等 (世帯主と被保険者により判定)		軽減割合
33万円 以下の 世 帯	被保険者全員の各所得が0円となる場合 (公的年金所得は控除額を80万円として計算)	9割
	上記以外の場合	8.5割
【33万円+27.5万円×世帯に属する被保険者数】以下の世帯		5割
【33万円+50万円×世帯に属する被保険者数】以下の世帯		2割

介護保険【特別会計】

39億9,590万円

〔長寿介護課〕

介護保険制度は、市町村が運営し40歳以上の方が加入します。

介護が必要となった場合でも、できる限り自立した日常生活が送れるよう、各種介護サービスを利用することができます。また、地域包括支援センターが中核となって介護予防事業なども行っています。

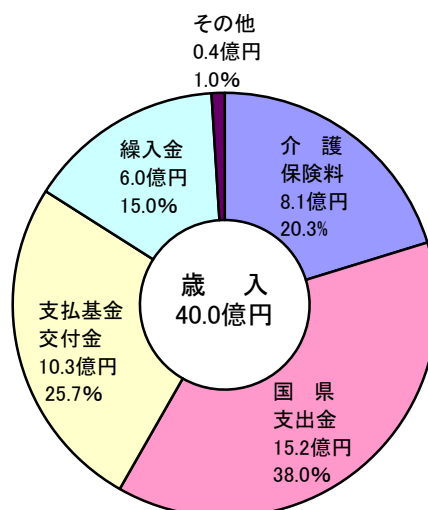
介護保険の財源は、65歳以上の方に納めていただく介護保険料や国県支出金、支払基金交付金（40～64歳の方が納めていただく保険料）などがあてられています。

〈主な財源〉

◇介護保険料	8億954万円
◇国県支出金	15億2,066万円
◇支払基金交付金	10億2,429万円
◇一般会計繰入金	6億382万円

〈主な支出の内容〉

◇居宅サービス給付費	13億7,028万円
ホームヘルパーが居宅を訪問し行う訪問サービス、デイサービスセンターに通い日帰りで利用する通所サービス、短期間施設に泊まって介護を受けられるサービスなどがあります。	
◇地域密着型サービス給付費	6億8,468万円
住み慣れた地域での生活を支えるため、小規模な施設（グループホーム等）で日常生活の介助を受けられるサービスです。	
◇施設サービス給付費	11億6,727万円
介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院）に入所しそれぞれの施設の機能に応じたサービスが受けられます。	
◇福祉用具購入費・住宅改修費	1,878万円
入浴や排泄に用いる福祉用具を購入した場合や、手すりの取り付け等の住宅改修を行う場合に費用の一部を支給するサービスです。	
◇地域支援事業費	2億2,513万円
認知機能低下や筋力低下を予防するため介護予防事業（脳トレニング、運動指導など）や、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように配食サービス、相談事業等を行います。	



〈所得段階別介護保険料〉

所得段階	区 分	30～32年度 (年額)
1	世帯全員が 住民税非課税 生活保護受給者等 年金収入等80万円以下	39,300円
2	世帯全員が 住民税非課税 年金収入等 80万円超120万円以下	65,500円
3	世帯全員が 住民税非課税 年金収入等 120万円超	65,500円
4	本人非課税で世 帯内に課税者が いる 年金収入等 80万円以下	78,600円
5	本人非課税で世 帯内に課税者が いる 年金収入等 80万円超	87,300円
6	本人住民税 課税 合計所得金額 120万円未満	104,800円
7	本人住民税 課税 合計所得金額 120万円以上200万円未満	113,500円
8	本人住民税 課税 合計所得金額 200万円以上300万円未満	131,000円
9	本人住民税 課税 合計所得金額 300万円以上	148,400円

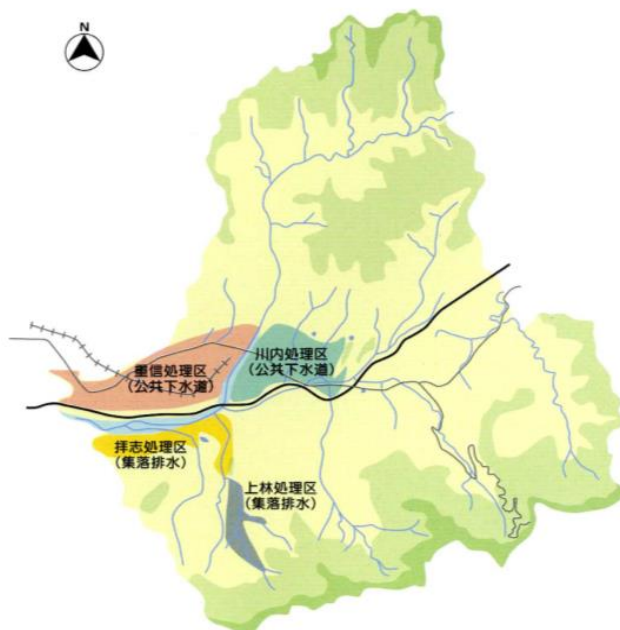
表中「年金収入等」とは、「合計所得金額（年金収入に係る所得は除く）+課税年金収入額」のことを指します。

[下水道課]

市では、「私たちが使って汚した水は、私たちの責任できれいにしよう」との思いから、公共下水道と農業集落排水の建設や維持管理に取り組んでいます。

〈平成30年度の主な事業〉

- ◇下水道管渠布設工事 3億 560万円
 - ・重信処理区【志津川・横河原・田窪地区】
L=2,403m
 - ・川内処理区【則之内（保免）地区】
L=1,766m
- ◇公共下水道施設管理業務 2億 982万円
- ◇農業集落排水施設管理業務 4,641万円
- ◇地方公営企業法適用業務 2,353万円
- ◇農業集落排水処理区統合事業 4,698万円
- ◇市債償還金（元金・利子） 4億9,464万円

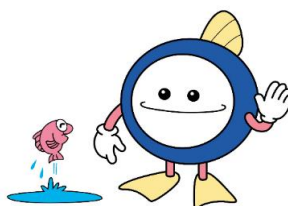


使用料早見表（税込）2か月当たり

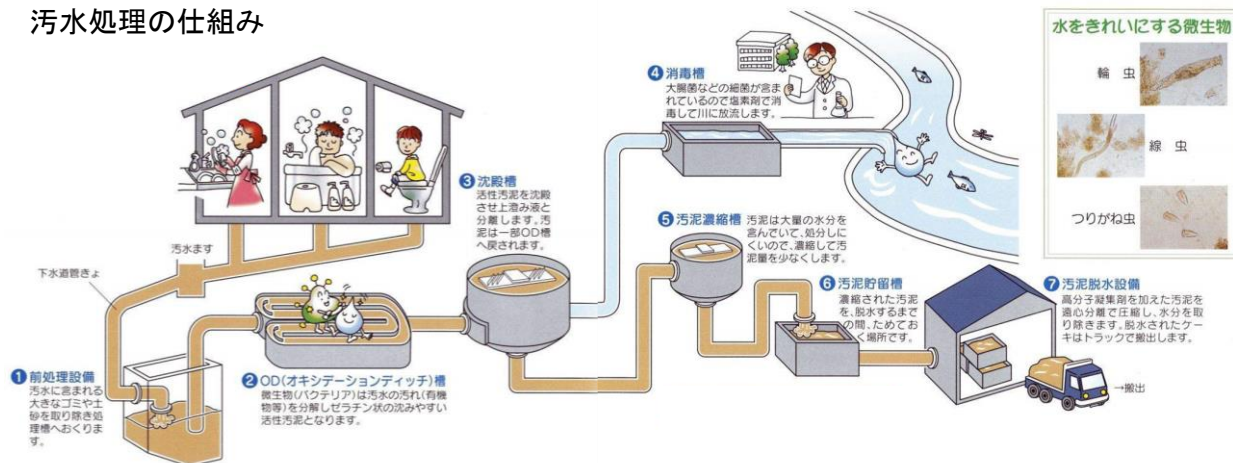
使用水量	使用料
10m ³	1,890円
20m ³	2,700円
30m ³	4,300円
40m ³	5,910円
50m ³	7,670円
60m ³	9,430円
70m ³	11,320円
80m ³	13,210円
90m ³	15,100円
100m ³	16,990円

使用料金表（税抜）1か月につき

基本使用料	従量使用料	
	使用水量	1m ³ につき
500円	1m ³ ～10m ³	75円
	11m ³ ～20m ³	149円
	21m ³ ～30m ³	163円
	31m ³ ～50m ³	175円
	51m ³ ～100m ³	189円
	101m ³ 以上	203円



汚水処理の仕組み



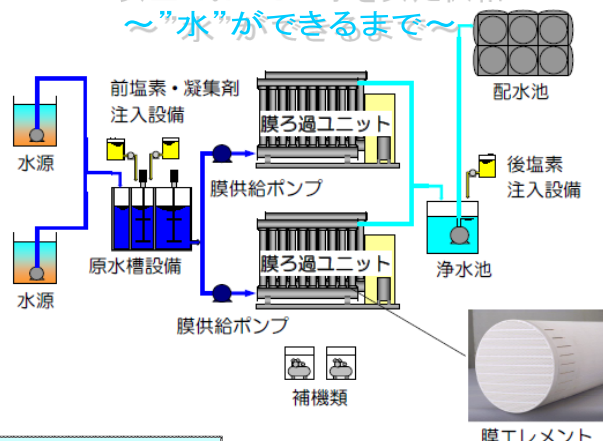
[水道課]

“水道”は、私たちの生活に欠かせないライフラインです。
各家庭に“安全でおいしい水”を安定供給するため、水道管の耐震性向上を図るとともに、水道施設等の維持管理を行っています。

〈平成30年度の主な事業〉

- ◇水道管布設替工事 3,400万円
- ・下水道工事に伴う仮設管布設・配水管布設替工事
(横河原・志津川) PP(EF) φ100～φ40 L=421.5m
給水戸数 N=47戸 仮設PP φ100～φ25 L=259.0m
 - ・農業集落排水事業統合に伴う水道管布設替工事
DCIP, PP(EF) φ100, 75 L=200.0m
給水戸数 N=1戸
- ◇委託業務 3,330万円
- ・東温工業団地整備事業(田窪地区)に伴う配水管
布設実施設計委託業務
 - ・水道施設耐震化計画委託業務

安全でおいしい水を安定供給
～”水”ができるまで～

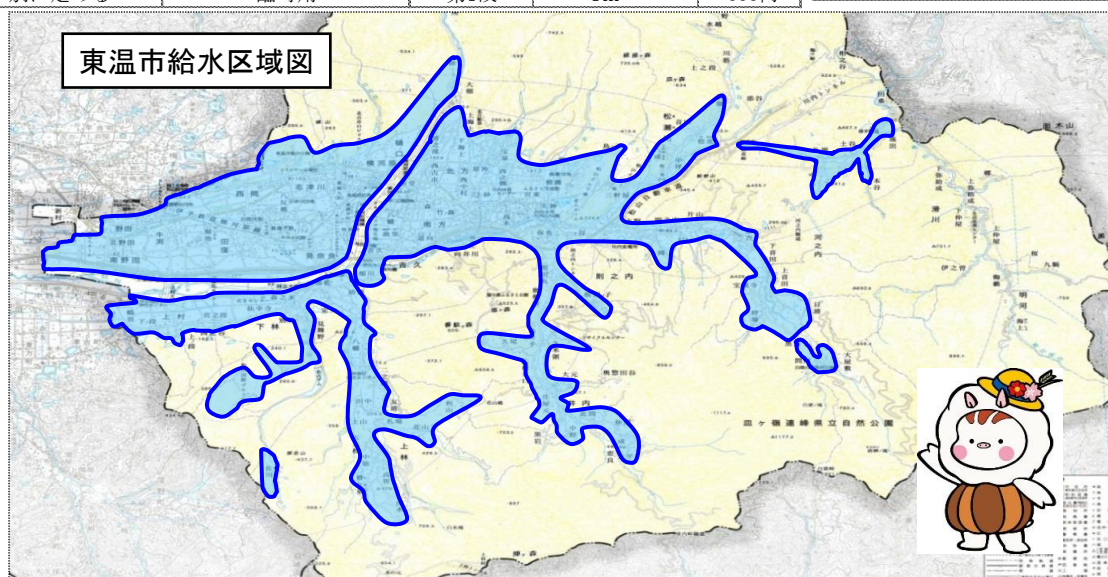


料金表 (税抜き) 1ヶ月につき

メーター の口径	基本料金	従量料金				
		用途	口径	段階	使用水量	1㎡につき
13mm	440円	一般用	13mm 20mm	第1段	1㎡～10㎡	71円
20mm	610円			第2段	11㎡～20㎡	119円
				第3段	21㎡～30㎡	154円
25mm	840円			第4段	31㎡～40㎡	202円
				第5段	41㎡～50㎡	218円
第6段	51㎡以上			267円		
30mm	1,130円		25mm 以上	第1段	1㎡～10㎡	71円
40mm	1,590円			第2段	11㎡～20㎡	119円
				第3段	21㎡～30㎡	154円
50mm	3,090円			第4段	31㎡～40㎡	202円
		第5段		41㎡～50㎡	218円	
第6段	51㎡以上	238円				
75mm	4,580円	官公署用		第1段	1㎡～100㎡	228円
75mmを超えるものは 管理者が別に定める	第2段			101㎡～1,000㎡	241円	
	第3段			1,001㎡以上	241円	
	臨時用			第1段	1㎡～	338円

料金早見表 (税込み) 2ヶ月 当たり
一般用 13mm

使用水量	使用料
2 0 m ³	2,480円
3 0 m ³	3,760円
4 0 m ³	5,050円
5 0 m ³	6,710円
6 0 m ³	8,380円
7 0 m ³	10,560円
8 0 m ³	12,740円
9 0 m ³	15,090円
1 0 0 m ³	17,450円



小さくてもキラリと光る
住んでみたい 住んでよかった 東温市

TO the future ON the town

～未来へ歩もう このまちで～



EHIME TOON CITY
愛媛県 東温市
財政課

平成30年6月 作成